

第6回

～ゼロカーボン 通信～

「二酸化炭素排出量実質ゼロを目指して！」

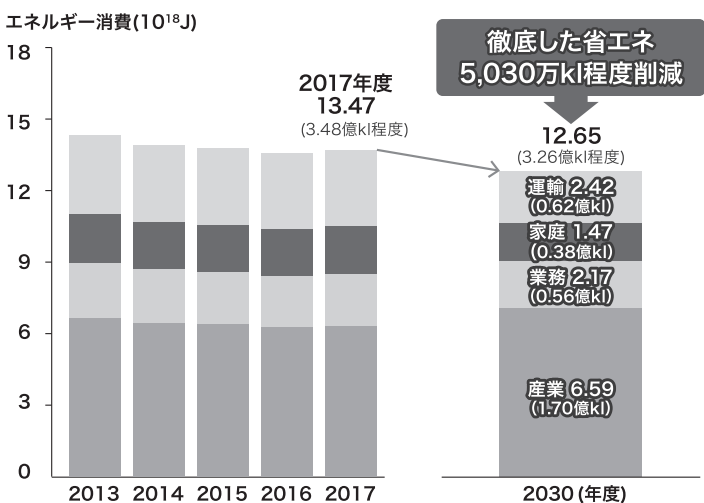
第6回目は省エネの取り組みについてお伝えします。下図のとおり、日本はエネルギーミックス※における2030年度の需給見通しの実現に向けて省エネを進めることが必要となっています。省エネの取り組みとして、電気製品の省エネ表示がありますが、電気冷蔵庫、電気冷凍庫、電気便座、照明器具は、2020年11月から新しい省エネ表示が導入され、より詳しく性能が表示されています。これから電気製品を購入する際は、省エネ性能も参考に検討してみたいかがでしょう。※エネルギーミックス：社会全体に供給する電気をさまざまな発電方法を組み合わせて賄うこと

徹底した省エネ

Q 日本の省エネの取組はどこまで進んでいますか？

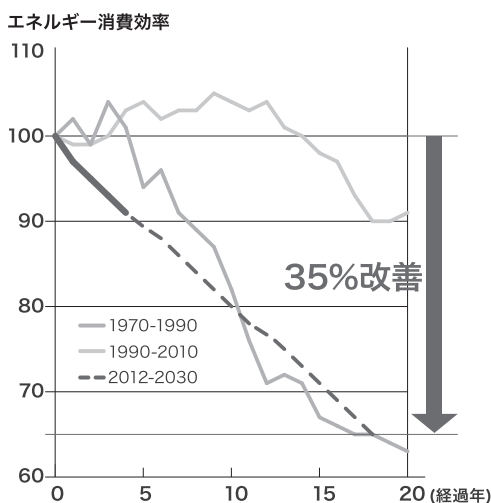
A 日本はエネルギー消費効率を高める取組を続けています。エネルギーミックスにおける2030年度の需給見通しの実現に向けて省エネを進めることが必要です。

エネルギーミックスにおける最終エネルギー需要



出典：資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」、内閣府「国民経済計算」、日本エネルギー経済研究所「エネルギー・経済統計要覧」を基に作成
 ※J(ジュール)はエネルギーの大きさを示す指標の1つ。
 ※()内はエネルギーの原油換算値。原油換算係数0.0258(kJ/GJ)によって算出した。

エネルギー消費効率の改善



※1970年、1990年、2012年のエネルギー消費効率を100とする
 ※エネルギー消費効率=最終エネルギー消費/実質GDP

機器の省エネ表示が新しく

今まで5段階だった評価区分を、0.1きざみの41段階(1.0~5.0)の評価点にすることで、より詳しい性能表示ができるようになります。電気冷蔵庫、電気冷凍庫、電気便座、照明器具は、2020年11月より新しい省エネ表示が導入され、店頭での表示が始まりました。エアコン、テレビ等は2021年以降に導入される予定です。

省エネ性能

省エネ基準達成率

84%

年間消費電力量

330 kWh/年

この製品を1年間使用した場合の目安電気料金

8,910 円

目安電気料金は使用条件や電力会社等により異なります。使用期間中の環境負荷に配慮し、省エネ性能の高い製品を選びましょう。

RFR-R0211

統一省エネラベルの例 (電気冷蔵庫)

- 多段階評価点**
市場における製品の省エネ性能の高い順に5.0~1.0までの41段階で表示(多段階評価点)。★(星マーク)は多段階評価点に応じて表しています。
 - 省エネルギーラベル**
省エネ性マーク、省エネ基準達成率、エネルギー消費効率、目標年度を表示。
 - 3年間の目安電気料金**
エネルギー消費効率(年間消費電力量等)をわかりやすく表示するために年間の目安電気料金で表示。
- 電気料金は、公益社団法人 全国家庭電気製品公正取引協議会「新電気料金目安単価」から1kWhあたり27円(税込)として算出。

新登場：ミニラベルの例

小さいサイズのラベルに評価点を表示。Webサイトなどの限られたスペースでも、省エネ情報をわかりやすく表示できます。

省エネ性能 ★★★★★ 2.7

省エネ性能
★★★★★ 2.7

省エネ性能
2.7
★★★★★

新しい省エネ表示ラベルはこちらから…省エネ型製品情報サイト

機器ごとの省エネ性能のほか、省エネラベルの出力ができるサイトです。家電・ガス製品購入時の参考になる省エネ機器の選び方や使い方を掲載しています。4,000以上の製品を網羅した「省エネ性能カタログ(PDF版)」も配付中。



出典：資源エネルギー庁「日本のエネルギー 2020」 ■問合せ 環境課 環境保全係 ☎72-6916